

令和7年8月31日

関係者 各位

一関市バドミントン協会

第26回一関市シングルスバドミントン選手権大会の審判について（周知）

審判は下記の通りとなります。

＜タイムテーブル1段目の試合＞

主審は補助員、線審はタイムテーブル2段目の同じコートの選手2名が行う。

＜タイムテーブル2段目の試合＞

主審は補助員、線審は1試合目の選手2名が行う。

＜タイムテーブル3段目の試合＞

主審は1試合目の敗者、線審は2試合目の選手2名が行う。

＜4段目以降の試合＞

主審は2試合前の敗者、線審は直前（1つ前）の試合の選手2名行う。

試合が終わったら両者とも線審、敗者はさらにその次の試合で主審を行う。

敗者は2試合続けて線審・主審を行う。

※ いずれの試合も線審1名はカウンターを兼ねる。

※ 準決勝以上に残った選手は、敗者審判はありません。

※ 50歳以上男子シングルスについては、相互審判とする。